



なばき 南白亀環境保全会

(千葉県 白子町)



組織の概要

当地区は、千葉県東岸のほぼ中央、九十九里平野南端に位置し、温暖な気候に恵まれ、稲作やタマネギ、トマト等の生産が盛んに行われている地域です。

水利施設の老朽化や農業者の高齢化が深刻な中、老朽化した水利施設の維持管理や環境保全を目的とし、自治会や子供会と連携して地域が一体となって取り組んでいる。



地域保全活動

- 自治会や消防団と連携し、水路・農道の泥上げや草刈りを実施。あわせて遊休農地の草刈りを実施。



水路の泥上げ風景



遊休地の草刈り風景

景観形成活動

- 自治会や子供会と連携し、農道沿いや遊休農地に植栽を実施。



植栽風景



植栽風景

防災力の強化

- 水田貯留機能を活用した田んぼダムを実施し災害時の被害の軽減を図っている。



通常の農閑期



配管を上向きにして雨水を貯留

【白子町式田んぼダム】

白子町では、通常収穫後の水田については、落水しているが、その時期は台風シーズンにあたるため、排水路の排管を上向きにすることにより水田に雨水を貯留し周辺地域の浸水被害の軽減を図っている。

施設の維持管理

- 軽微な施設の補修は直営で実施。また、災害時の応急体制を整備し、台風や大雨の後に見回りを実施。



施設の補修風景



災害発生時の見回り